

スポーツ かわさき

No.69

目次

会長あいさつ	②
理事会・評議員会報告	②
川崎で世界一が決まる！	②
平成18・19年度評議員	③
役員異動	③
体協各賞表彰式開催	④
かわさきスポーツ人の集い	⑤
各種市民大会等記録	⑥
加盟団体紹介 No.1 (野球協会・テニス協会)	⑦
体協掲示板	⑧

財団法人 川崎市体育協会

会長あいさつ

齊藤 義晴



今年、役員改選期を迎え、第1回理事会・評議員会で新役員が承認され、決意も新たな船出となりました。

指定管理者の新制度は第1クールを終えてまずまずの感

触が得られました。

これもひとえに関係者の積年の努力の賜であり感謝いたします。このことは体育館・とどろきアリーナの利用者実績、また会計上からも窺えます。市民の皆様へのサービス提供の機会が増加されてこそスポーツ川崎を標榜する体育協会なのです。

さて、7月のアメリカンフットボールワールドカップ川崎大会は、成績・大会運営ともに大きな成果を収めました。事業支援に参画された加盟団体諸兄に衷心から御礼申し上げます。来年正月にはバレーボールの天皇杯・皇后杯大会が、とどろ

きアリーナで実施されます。夏にはオリンピック選考会を兼ねた全日本陸上競技選手権大会が予定されています。

スポーツ都市川崎がさらなる飛躍を果たすためには、多くの市民がトップアスリートの活躍する姿を直視して、その感動と勇気を体感することで川崎市民一人ひとりがより豊かなスポーツ精神を高揚させることができるものです。こうした機会の拡充と加盟団体事業の充実、スポーツ指導者の育成など創意工夫を凝らして推進すべきと考えます。

少子高齢化が進行するなかで、穏やかな心と健やかな体の育みこそが社会全体の発展と安定に不可欠であり、スポーツがもたらす効果はまことに大なるものがあります。

体育協会は、スポーツを通して市民一人ひとりが潤いのある暮らしの実現に貢献できる先導の役割を果たすべく努力を重ねてまいります。皆さまの一層のご支援とご協力をお願いいたします。

理事会・評議員会報告

第1回評議員会・第2回理事会報告

平成19年5月25日（金）生涯学習プラザにおいて開催されました。議長にはバスケットボール協会の安部秀志氏が選任され審議に入りました。

1号議案「平成18年度事業報告」承認

2号議案「平成18年度決算・監査報告」承認

指定管理制度導入後、公益法人として初めての決算でした。正確・公正な会計処理との監査報告でした。

3号議案「平成19年度補正予算」承認

光熱費、保険料、人件費の負担について。

4号議案「諸規定の改正」承認

職員の就業規定・諸手当・基本給・賞与規定を市の規定に近づける。

報告事項

- ①平成19年度事業進捗状況及び競技スポーツ選手・指導者育成事業について
- ②教育委員会人事異動
- ③2007アメフト大会支援について
- ④県体協緊急集会報告
- ⑤平成19年度市体協役員住所録配布について

評議員会終了後第2回理事会を開催し、上記審議事項を承認。平成18年度表彰選考会の報告と確認をし、閉会しました。

川崎で世界一がきまる！

アメリカンフットボールワールドカップ2007川崎で開催

「アメリカンフットボールワールドカップ2007」が7月7日～7月15日まで、等々力陸上競技場及び川崎球場において、日本・スウェーデン・フランス・アメリカ・ドイツ・韓国の6カ国が参加し、熱戦が繰り広げられました。

日本チームは1次リーグの初戦フランスを48-0、第2戦のスウェーデンも48-0と圧勝しました。

決勝の強敵アメリカ戦は延長戦にもつれ込む熱闘で、23-20と惜敗しましたが、等々力競技場の12,000人の観衆は大興奮。第2クォーター・第4クォーターの2度先行、パワーで勝る本場アメリカチームを大慌てさせる健闘ぶりでした。

日本の選手では、地元川崎のホームタウンスポーツ推進パートナー



(写真 80番地元米山選手がタッチダウンを決める) 提供 川崎市市民局

である富士通フロンティアーズのワイドレシーバー米山選手がタッチダウンを度々決め、地元の大観衆は大喜び。

平成19・20年度 財団法人川崎市体育協会

(敬称略、以下同)

役職名	氏名	所属団体名
会長	齊藤 義晴	学識経験者
副会長	鈴木 孝雄	学識経験者
〃	車 耕作	学識経験者
〃	亀ヶ谷 修	学識経験者
常務理事	中野 敏雄	学識経験者
理事	片 忠夫	スキー協会
〃	江橋 敏晴	少林寺拳法協会
〃	森 勝利	野球協会
〃	清水 則男	バスケットボール協会
〃	鈴木 保美	テニス協会
〃	久保田 康英	剣道連盟
〃	福井 寿春	体操協会
〃	杉山 俊成	バレーボール協会
〃	細岡 伸三	サッカー協会
〃	池上 利浩	ハンドボール協会
〃	小林 毅	クレー射撃協会
〃	鈴木 讓	ゴルフ協会
〃	生富 公明	川崎市医師会
〃	森 教祐	川崎市体育指導委員連絡協議会
〃	小野 隆美	市教育委員会
監事	野崎 房江	なぎなた連盟
〃	引田 満男	ソフトテニス協会

長い間ご苦労様でした

退任評議員

杉山 俊成 (バレーボール協会)
 渥美 郁雄 (柔道協会)
 小林 毅 (クレー射撃協会)
 丹野 典和 (川崎市教育委員会)

退任理事

前田 亨介 (バレーボール協会)
 山田 精二 (ラグビーフットボール協会)
 大高 常勝 (サッカー協会)
 井出 実 (ハンドボール協会)
 島田 廣二 (山岳協会)

よろしくお願ひします

新任評議員

平成18・19年度評議員名簿のとおり

新任理事

杉山 俊成 (バレーボール協会)
 細岡 伸三 (サッカー協会)
 池上 利浩 (ハンドボール協会)
 小林 毅 (クレー射撃協会)
 鈴木 讓 (ゴルフ協会)

体育協会事務局職員

常務理事 中野 敏雄
 事務局長 五島 三津雄
 事務局次長 七五三掛 勝三
 小林 宏子・五十嵐 桂・高澤 かおり
 大日方 雄三 (派遣・教育専門員)

とどろきアリーナ職員

館長 中野 敏雄
 総務課長 高田 宏輝
 事業課長 近藤 公昭
 野口 博子・京 喜久枝・中村紀美子
 前田 亨介・吉原 春美・菅原 純子
 齋藤 彩子・阿部 翼

川崎市体育館職員

館長 久保田康英
 小宮 紀子・原 加奈子・片岡 啓祐
 石野 美樹



体育功績賞・優秀選手（チーム）・ 奨励選手（チーム）賞表彰式開催

（財）川崎市体育協会は個人41名・団体20を表彰

平成18年度表彰式が6月23日（土）とどろきアリーナにおいて行われました。

体育功績賞は永年にわたり川崎市のスポーツ振興・普及に功績のあった方に贈られます。優秀選手賞は県大会予選を経て全国大会で優勝した個人・団体に、奨励選手賞は県大会を勝ち抜き全国大会に出場、今後の活躍が期待される個人・団体に贈られるものです。



体育功績賞受賞者

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 野球協会 武田 正純 | 2 バレーボール協会 近江 咲子 |
| 3 バスケットボール協会 岩本 英夫 | 4 卓球協会 田辺 武夫 |
| 5 テニス協会 古川二三夫 | 6 ソフトテニス協会 服部 佳功 |
| 7 柔道協会 中平 誠 | 8 剣道連盟 宮田 良辰 |
| 9 山岳協会 布田 仁 | 10 水泳協会 井田 克行 |
| 11 スキー協会 渡辺 三郎 | 12 サッカー協会 加藤 早苗 |
| 13 少林寺拳法協会 吉田 正美 | 14 ハンドボール協会 土橋 健一 |
| 15 なぎなた連盟 磯谷 文子 | 16 ソフトボール協会 水野 豊 |
| 17 ゲートボール連合 小保方多七 | |

優秀選手賞◆個人の部

- 舟木 康司 全日本シニアバドミントン選手権大会ダブルス
- 檜垣由美子 全日本ベテランテニス選手権大会ダブルス
- 井上真太郎 全国障害者スポーツ大会 100m自由形
- 安孫子拓郎 ジュニアオリンピック水泳 50m平泳ぎ
- 青木真亜弥 ジュニアオリンピック水泳 400m自由形
- 白井 礼子 ジュニアオリンピック水泳 400m個人メドレー
- 笹木 愛恵 ジュニアオリンピック大会 50m平泳ぎ

優秀選手賞◆団体の部

- 富士通REDWAVE 全日本総合バスケットボール選手権大会 優勝
- JFE京浜水泳部男子 日本実業団水泳400mメドレーリレー 優勝
- 稲田中学校水泳部 全国中学校水泳400mメドレーリレー 優勝
- 法政大学体育会 アメリカンフットボール大学王座決定戦 優勝
- 富士通マロンティアーズ フラッグフットボール日本選手権 優勝
- 富士通ジュニアフロンティアーズ フラッグフットボール日本選手権 優勝

奨励選手賞

○団体の部

- 橋高等学校男子バレーボール部 バレーボール選抜大会 出場
- 橋高等学校女子バレーボール部 バレーボール選抜大会 出場
- 高津高等学校バレーボール部 全国定時制通信制バレーボール大会 出場
- 川崎市役所バレーボール部全日本9人制バレーボール大会 出場
- 長沢中学校女子バレーボール部全日本中学校バレーボール大会 出場
- 法政大学第二高等学校バスケットボール部 高校総体 出場
- 川崎総合科学高等学校バドミントン部 高校総体 出場
- 法政大学第二高等学校テニス部 高校総体 出場
- 川崎市選抜 全日本都市対抗テニス大会 出場
- 桐光学園高等学校 全国高校サッカー選手権大会 出場
- 多摩区FCアル 全日本少年フットサル大会 出場
- 泊親会川崎 全日本空手道大会小学生の部 優勝
- 法政大学第二高等学校ハンドボール部 高校総体 出場
- クイッカーズ 全日本レディースソフトボール大会 出場

奨励選手賞

○個人の部

- | | | | |
|---------|------------|-------|----|
| 1 平川 大貴 | 高校総体バドミントン | シングルス | 出場 |
| 2 前岡 佑輔 | 高校総体バドミントン | ダブルス | 出場 |
| 3 関 真純 | 高校総体バドミントン | ダブルス | 出場 |
| 4 井上 佳奈 | 高校総体バドミントン | ダブルス | 出場 |
| 5 中側 由佳 | 高校総体バドミントン | シングルス | 出場 |
| 6 佐分 裕香 | 高校総体バドミントン | シングルス | 出場 |

7	太刀岡 祐	高校総体テニス ダブルス	出場
8	栗山 大輔	高校総体テニス ダブルス	出場
9	赤津 隆介	高校総体テニス ダブルス	出場
10	田口正一郎	高校総体テニス ダブルス	出場
11	魚谷 剛士	高校総体テニス シングルス	出場
12	苅郷 時良	全日本少林寺拳法小学生の部	優勝
13	苅郷 寿海	全日本少林寺拳法小学生の部	優勝
14	芳賀 凪	全国空手道大会中学1年組手	出場
15	金丸 美幸	全日本少年なぎなた大会	2位
16	木内 一輝	全国小学生陸上6年100m	出場
17	阿部 美洸	全国スポーツ少年団剣道大会	出場



各賞の副賞は川崎信用金庫からの贈り物

受賞者・同チームに対して「副賞」が授与されます。川崎信用金庫の「市民スポーツ普及振興に寄与された方々に記念品を贈り、この業績を顕彰し、もって一層の発展を期したい」との趣旨をいただき川崎市体育協会の表彰に副えて贈呈されます。

木場田文夫教育長あいさつ(抜粋)



「本日、各賞を受賞された皆様は、永年川崎市のスポーツの普及振興に貢献されました。

これまでのご苦勞に感謝申し上げます、今後もお力添えをいただくようお願いいたします。」

「(財)川崎市体育協会におかれましてもアマチュアスポーツを統括する唯一の団体で、市民スポーツの普及・競技力向上を目標に様々な事業を実施しております。

今後とも手を携えスポーツ振興にご協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。

受賞者代表挨拶(抜粋)



法政二高 山田 貴裕君

「佐賀県で行われる高校総体でよい結果を出したい。

また、我が部の歴史と伝統に名を刻むことが現役の役割。

これからも川崎市の事業並びにテニスの普及発展に貢献できるよう頑張りたい」との挨拶がありました。

『かわさきスポーツ人の集い』

加盟団体 34 団体・200 名が結集

平成 19 年 6 月 23 日(土)午後 5 時から「互助会館とどろき」において、(財)川崎市体育協会主催の『かわさきスポーツ人の集い』が、加盟 34 団体・200 名が参加し、盛大に開かれました。

会は、齊藤義晴会長の市内の各種スポーツの普及ぶりや活躍の様子が報告され、また昨年度から導入された川崎市の指定管理者制度の円滑な受け入れ状況が紹介されました。そして「7月7日から開催されるアメリカンフットボール世界選手権大会の成功を期そう」との挨拶に始まりました。続いて来賓の砂田慎治川崎市副市長、碓井進神奈川県体育協会副会長、長澤明彦川崎商工会議所会頭から挨拶をいただき、多くの来賓の紹介が司会



加盟団体のトーク

の五島事務局長からありました。

木場田文夫教育長の発声で乾杯、交流交歓に入り、加盟団体により自由なトークが代わる代わる行われ所定の時間があっという間に過ぎてしまいました。

平成19年度春季市民大会

種目	期日	会場
野球	4月1日～	大師球場他
ソフトテニス	4月28日～5月20日	等々力・富士見庭球場
スキー	20年2月15日	長野県さかえ倶楽部スキー場
スケート	11月10日～	神奈川スケートリンク
ラグビーフットボール	4月22日～	等々力第2競技場
サッカー	4月1日～	等々力第2競技場
体操競技	4月29日	とどろきアリーナ
ゲートボール	5月18日	等々力催し物広場

「市民ハイキング」

6月16日・17日, 23日・24日
湯の丸高原 池の平湿原 籠の登山(かごのとやま)



「第51回子ども相撲大会」

5月5日富士見公園相撲場
市内小学生男女135名が参加、熱戦を繰り広げました。



「神奈川アマチュアゴルフ2007」

6月11日・12日相模原ゴルフコースで行なわれた神奈川アマに出場した、市ゴルフ協会の亀ヶ谷修氏が決勝ラウンドに進出し、好成績をおさめ来年度の出場シード権を獲得しました。

平成19年度市制記念大会

種目	期日	会場
陸上競技	7月28日	等々力陸上競技場
野球	5月～7月	大師球場
バレーボール	6月30日	とどろきアリーナ
バスケットボール	5月27日	高津SC他
バドミントン	5月26日	高津SC
卓球	6月2・3日	川崎市体育館
テニス	3月30～6月30日	富士見・等々力庭球場
ソフトテニス	7月8日	富士見庭球場
柔道	6月10日	川崎市体育館
剣道	7月21日	とどろきアリーナ
弓道	7月1日	富士見弓道場
相撲	10月8日	富士見相撲場
山岳	6月16・23日	池の平・東籠の登山
水泳	8月26日	橘高校プール
なぎなた	9月23日	幸SC
クレー射撃	9月24日	大井射撃場
ボウリング	6月24日	タチバナボウル
ゴルフ	10月	生田緑地川崎国際
ダンス	9月24日	とどろきアリーナ

「初心者なぎなた教室」

5月25日～6月29日玉川中学校体育館



「指導者研修会」

7月6日生涯学習プラザ

順天堂大中島教授「集中力を発揮させるために」「良い選手は審判の気付かぬところでズルをする」冒頭の話に「うーん」と頷く参加の皆さん。

プロの世界でもよく見る光景。分かりやすい話に惹きこまれ、「集中力のパターンに関する調査」で作業実習終了後の説明・解析に聞き入りました。あっという間の90分。研修会終了後、参加者が異口同音に「次回の研修はいつ？」との問い、今回の充実した内容が伺えます。スポーツは心技体そして知が大切。今回の学習の成果が今後の指導に活かされるよう願っています。



加盟団体紹介 (Vol.1)

野球協会



事務局所在地

〒215-0013
 川崎市麻生区王禅寺東2-24-5
 044-954-8133
 会長 武田 郁三郎
 副会長 6名
 理事長 加藤 時太郎
 連絡者 高橋 章

歴史

昭和 3年 川崎野球協会発足
 初代会長 金刺 不二太郎氏
 昭和21年 県野球協会に加盟
 昭和23年 大師・臨港・中央・御幸・北部の
 5支部発足
 昭和24年 二代会長 笠井 儀郎氏
 昭和46年 三代会長 柏木 進一氏
 5球場にナイター設備
 平成 7年 四代会長 武田 郁三郎氏
 現在に至る

現在の活動状況

4月1日から大師球場他で春季市民大会開催。
 5月に入り大師球場他で市制記念大会を開催。
 6月2日から川崎球場・大師球場で第27回全
 日本学童軟式野球大会が県下32チーム出場で、
 開催されました。地元浜町1・2丁目子ども会チ
 ームが決勝7対6で第2位と健闘しました。

登録会員数

小学生	166 チーム	3,320 名
中学生	4 チーム	80 名
社会人	559 チーム	11,180 名
合計	729 チーム	14,580 名

テニス協会



川崎市テニス協会が昭和31年に設立され、昨年12月に創立50周年の記念式典と記念誌を発刊しました。

この50年は、テニスの普及、振興、市民の健康づくりに活動してきました。

1. 初期活動期 (1956年～1975年)

事業所5社よりスタートし、20年後に90社の加盟団体となり、実業団対抗テニス大会、市民大会等主たる大会を軌道に乗せました。

2. 中期活動期 (1976年～2000年)

初代会長中野氏の勲5等双光旭日章叙勲、市内のテニスコートの充実に合わせ第53回国民体育大会の運営等を行いました。

3. 現在 (2001年～)

実業団を中心とした加盟団体にクラブ・同好会が加わり会員の多様化、各種のサービスもIT化し、ホームページも充実しています。

昨年には第30回全国都市対抗テニス大会で3位となり、高校生から壮年までの傑出した選手が育っています。

「川崎市テニス協会の概況」

会長 高瀬 健二
 副会長 古川 二三夫
 花木内 敬雄 (理事長兼務)
 常務理事 21名

登録会員数

高校生	17 チーム	男子 406 名	女子 288 名
実業団	71 チーム	男子 1,919 名	女子 325 名
クラブ	27 チーム	男子 1,491 名	女子 1,131 名
合計	115 チーム	男子 3,816 名	女子 1,744 名



体協掲示板 体育協会からのお知らせとお願い（詳細は体育協会まで）

（財）川崎市体育協会特別事業予定

夏休みスノーボード教室

と き：7月23日～8月23日
 ところ：スノーヴァ溝ノ口R-246
 講 師：日本スノーボード協会
 公認インストラクター

冬休みスノーボード教室

と き：年末から年始にかけて
 ところ：スノーヴァ溝ノ口R-246
 スノータウン・イエティ
 講 師：全日本スノーボード協会
 公認インストラクター

第8回市民ふれあいダンスの集い

と き：10月13日（土）
 ところ：教育文化会館

第9回市民ゴルフ大会

と き：10月18日（木）
 ところ：川崎国際生田緑地ゴルフ場

2007多摩川ハーフマラソン in 川崎

☆ 2007 多摩川ハーフマラソン in 川崎
 と き：平成19年11月18日（日）
 ところ：多摩川マラソンコース

☆ 2008 多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎
 と き：平成20年3月16日（日）
 ところ：多摩川マラソンコース

全国高等学校対抗ボウリング選手権大会

と き：12月22日～12月24日
 ところ：川崎グランドボウル
 主 催：川崎市
 川崎市教育委員会
 （財）川崎市体育協会
 （財）全日本ボウリング協会
 主 管：川崎市ボウリング協会
 神奈川県ボウリング連盟

Frontale 川崎フロンターレ2007会員募集

入会金 500円（入会初年度のみ）
 年会費 個人3,000円 ファミリー6,000円 ジュニア500円

※ 川崎フロンターレ後援会事務局まで
 TEL.044-739-6070
 FAX.044-722-9432
 mail:info@k-delfino.jp
 H.P.http://www.k-delfino.jp



賛助会員加入のお願い

年会費 個人会費 1口 2,000円
 団体会費 1口 10,000円

・協賛金は、川崎市民のスポーツ振興のため、当体育協会が主催し、各種目団体が主管する大会の事業資金となります。主旨をご理解の上ご協力をお願いいたします。

・本誌「スポーツかわさき」を毎号郵送します。

賛助会員の提携店のご案内

下記のスポーツ店では、賛助会員にたいする優待割引をしていただいています。ぜひご利用ください。

(株)三愛スポーツ	☎333-6211
(株)カワチスポーツ	☎511-1615
(有)アイダスポーツ	☎533-8411
(株)フジスポーツ	☎711-0505
(有)三井スポーツ	☎766-1753
(株)グリーンスポーツ	☎854-3311
(株)ミキスポーツ	☎822-8885
(有)エスケースポーツ	☎987-0007

編集後記

スポーツかわさきは、本年度より年3回発行いたします。写真を多く掲載して紙面の充実をはかりたいと考え、編集しています。

各競技会・行事において、撮影された写真がありましたら、体育協会までお送りください。

※各加盟団体の行事予定については、ホームページが開設されております。ご利用ください。

広報委員

久保田康英（委員長）江橋 敏晴（副委員長）
 細岡 伸三 大塚 英夫 金子 伸二 野口 始男 皆川 英治
 高田 彬成 大日方雄三

スポーツかわさき 69号

平成19年8月15日

発行 （財）川崎市体育協会

〒212-0007 川崎市幸区河原町1

TEL.044-556-5511 FAX.044-556-5559

ホームページアドレス <http://www15.ocn.ne.jp/~taikyo/>

編集 （財）川崎市体育協会広報委員会

印刷 （株）第一サンエー（TEL 044-222-2356）

〒210-0002 川崎市川崎区榎町3-9